

平成22年特用林産物の生産量(速報・主要品目)

区分		22年(A) 2県含まず	21年	(参考)			
				21年から2県 をのぞいた生 産量(B)	左記生産量 (B)が平成21 年生産量に 占める割合 (%)	(A)と(B)と の対前年比 (%)	
食用	きのこ類	乾しいたけ	3,459	3,597	3,511	98%	99%
		生しいたけ	74,488	75,016	72,017	96%	103%
		うち原木栽培	11,267	13,651	12,351	90%	91%
		うち菌床栽培	63,222	61,365	59,666	97%	106%
		なめこ	26,421	26,138	25,236	97%	105%
		えのきたけ	139,193	138,501	136,653	99%	102%
		ひらたけ	1,892	2,424	2,058	85%	92%
		ぶなしめじ	104,359	110,741	105,709	95%	99%
		まいたけ	43,035	40,998	40,496	99%	106%
		エリンギ	36,885	37,223	35,923	97%	103%
	まつたけ	140	24	24	100%	583%	
食用 その他	たけのこ	39,531	30,812	30,706	100%	129%	
非 食用	白炭	3,399	3,541	3,515	99%	97%	
	黒炭	10,077	11,703	11,316	97%	89%	
	竹炭	812	897	878	98%	92%	
	木酢液	2,250	2,323	2,255	97%	100%	
	竹酢液	278	357	345	97%	81%	

注) 1 生産量の単位は、木・竹酢液はキロリットル、それ以外はトン。計が一致しない部分は四捨五入によるものである。

2 生産量は、都道府県林務担当課からの報告の集計である。(集計期間:平成22年1月から12月)

3 22年の生産量、前年比については、東日本大震災の影響により取りまとめが行えない宮城県、茨城県を含まない速報値である。